

プラスチック類の分別収集 モデル事業について

人吉市役所 環境課 廃棄物対策係

プラスチック問題とは

▶ 地球温暖化

ごみとして燃やすと、温暖化の原因となる温室効果ガス(CO₂)を多く発生します。

▶ 資源枯渇

プラスチックの原料である石油資源は有限であるため、新たなプラスチックを作り続ける事は、資源の枯渇につながります。

▶ 海洋汚染

ポイ捨てや不法投棄されたプラスチックが、河川などを通じて海へ流出し、海岸や海底にたまったり、水中を浮遊したりします。

プラスチック類の分別収集の目的

世界中でプラスチック問題への対策が進む中、日本でも、令和4年4月に「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が施行され、プラスチックの資源回収やリサイクルを推進することになりました。

人吉市においても、人吉市環境基本条例に「市と市民等は、地球環境の課題を自らのものと認識し、積極的な取り組みを行うこと」と定めており、プラスチック問題についても、市と市民の皆様と一体となって、環境保護を目的としたプラスチックごみの減量化に取り組んで行くこととします。

モデル事業の概要

▶ 対象町内（全6校区から1町内ずつ選出）

- ・ 東校区……鬼木町 （950世帯）
- ・ 西校区……瓦屋町（1,204世帯）
- ・ 東間校区……西間下町 （628世帯）
- ・ 大畑校区……東漆田町 （31世帯）
- ・ 西瀬校区……上戸越町 （87世帯）
- ・ 中原校区……中林町 （171世帯）

※R6.4.30現在世帯数
（町内会未加入者含む）

※他の町内は対象ではありません。

モデル事業の概要

- ▶ プラスチック類を「資源ごみ」として出す
- ▶ 45ℓ以下の透明又は半透明で中身が確認できる袋に一緒に入れる
(緑色の指定資源袋を使う必要はありません)

プラスチック類

- ・  のついた包装や容器 (白色トレイを含む)
- ・ 全てプラスチックのみでできている製品



※プラスチック類だけではなく、他の資源ごみも同様に、要件に合う袋で、種類別に
分けて出してください。

例

プラスチック類

ホットボトル

アル缶

スチール缶

茶色ビン

モデル事業の概要

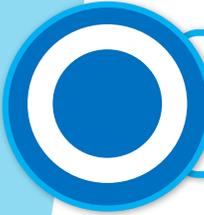
- ▶ プラスチック類分別収集の開始日
令和6年9月から（9 / 4（水）～）
- ▶ プラスチック類の収集曜日
他の資源ごみと同じ毎週水曜日（祝日・振替休日を除く）
- ▶ プラスチック類を出す場所
他のごみと同じ町内で決められた集積所
（※決められた集積所以外には出せません）
- ▶ プラスチック類を出す時間
他のごみと同じ午前8時まで
（※必ず収集日当日に出してください）



資源ごみとして出せるプラスチック類

-  マークがついたプラスチック製の包装や容器
-  マークが無くても全てプラスチックのみでできている製品

※一辺の長さが概ね50cm未満で、汚れがひどくないものが対象です。



資源ごみとして出せるプラスチック類

プラスチック製の包装や容器 (プラマーク が目安)

容器・キャップ・ラベル類



カップ・パック類



チューブ類

使い切ってから軽くすすいで出してください
(半分に切るとすすぎやすくなります)



トレイ (皿型容器) 類

これまで別にしてきた「白色トレイ」は他のプラスチック類とまとめて一つの袋に入られます

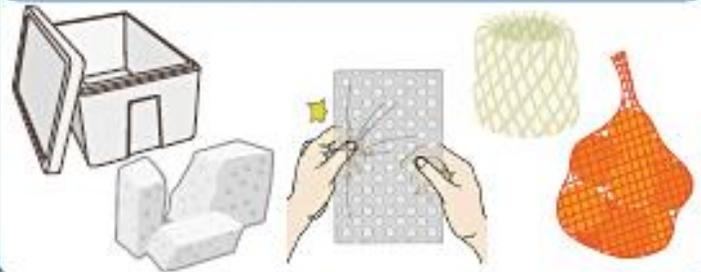


食料品や日用品の袋類

菓子類の残リカスは、軽くはたいて出してください

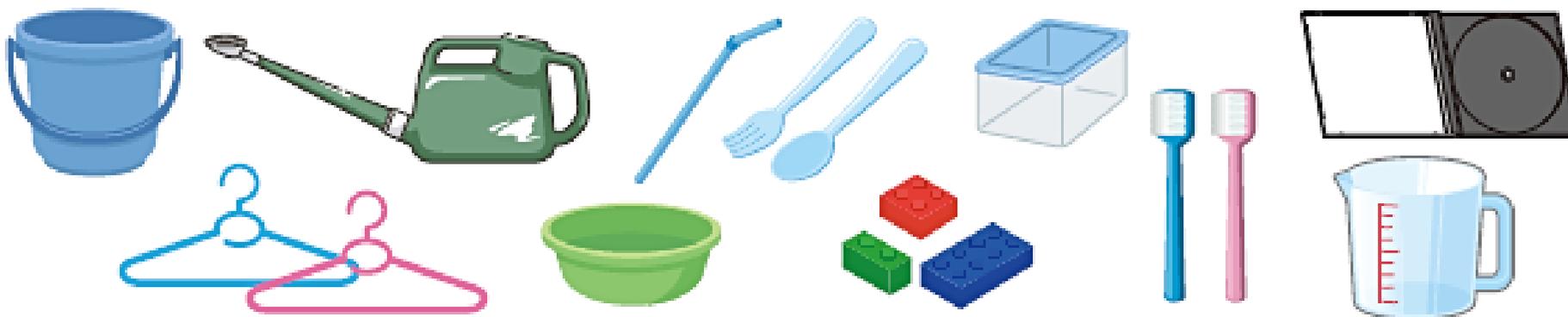


発泡スチロールなど



資源ごみとして出せるプラスチック類

プラスチック製品 (一辺の長さが概ね50cm未満で、全てプラスチックのみの製品)



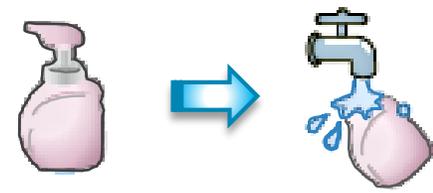
注意：市が資源ごみとして収集するのは、家庭から出たプラスチック類です。
事業所から出されるものは収集できません。

資源ごみとして出せるプラスチック類

各品目の出し方・分け方 (プラスチック製の包装や容器)

容器・キャップ類

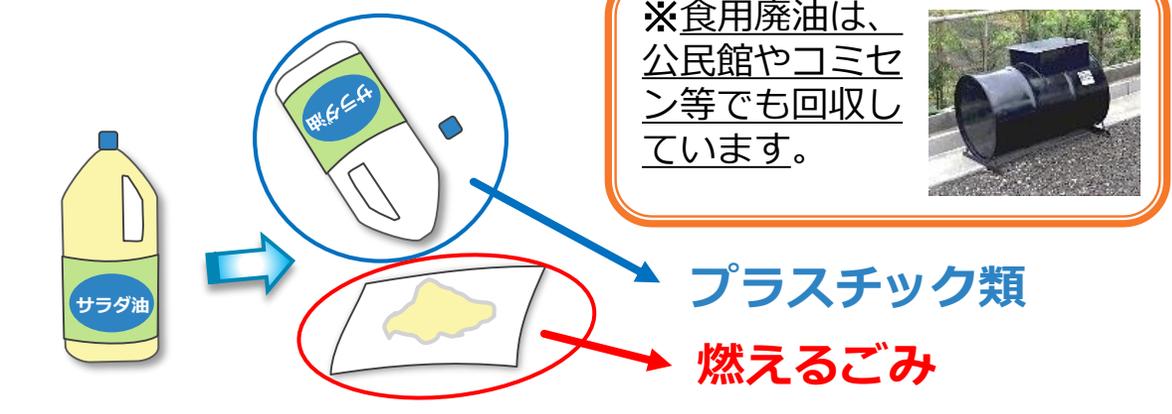
●調味料、シャンプー、洗剤等の容器
中身を軽くすすぐか汚れをふき取る等してください。



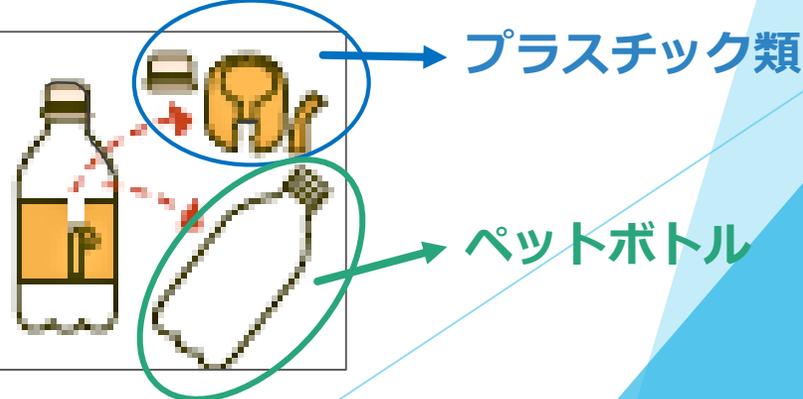
●ペットボトル
ペットボトル (本体) は、単独でリサイクルルートが確立されているため、キャップとラベルは「プラスチック類」、ペットボトル (本体) は「ペットボトル」として別の袋に分けて出してください。

食用油等は、中身を使い切り、紙や布にしみ込ませて、分別して出してください。

※食用廃油は、公民館やゴミセン等でも回収しています。



プラスチック類
燃えるごみ



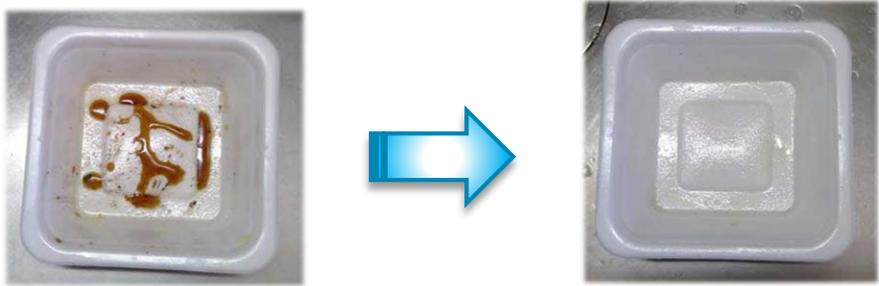
プラスチック類
ペットボトル

資源ごみとして出せるプラスチック類

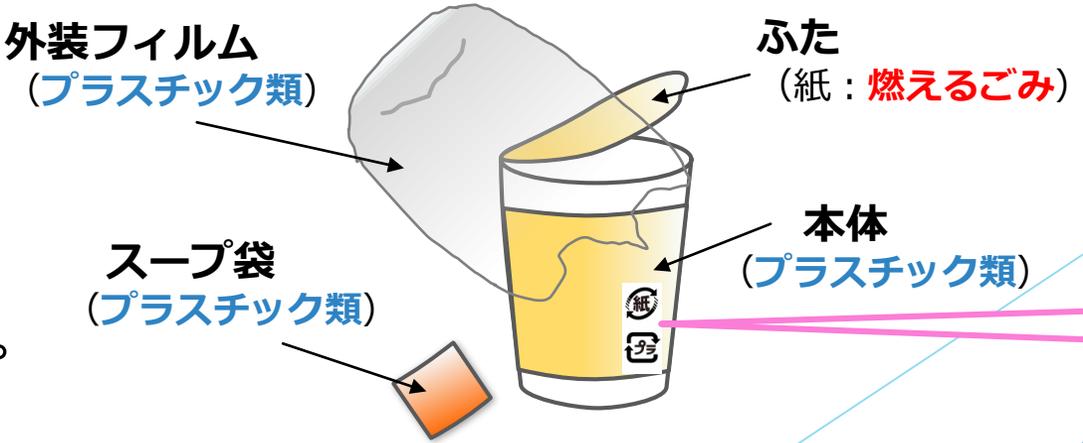
各品目の出し方・分け方 (プラスチック製の包装や容器)

カップ・パック類

● **カップ麺、卵パック等の容器**
中身を軽くすすぐか汚れをふき取る等してください。



※ **リサイクルマークの注意点**
商品によっては、一部が「紙」等の素材になっている場合があるため、表示をしっかりと確認してください。



表示例

ふた

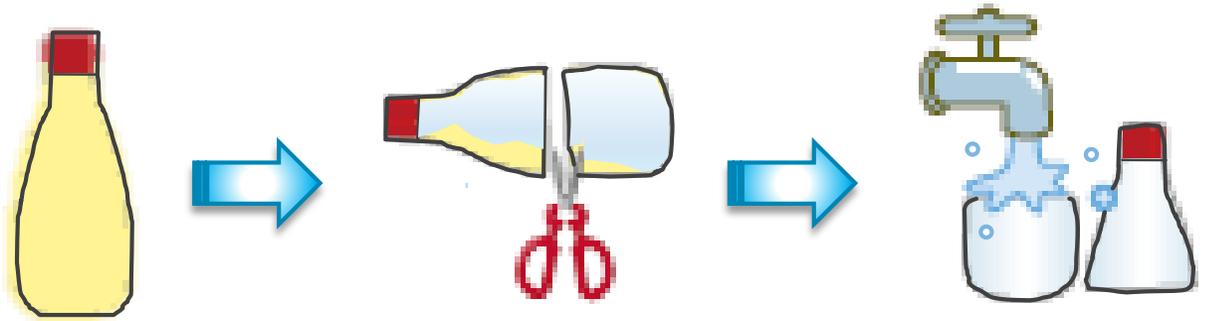
本体
外装フィルム
スープ袋

資源ごみとして出せるプラスチック類

各品目の出し方・分け方 (プラスチック製の包装や容器)

チューブ類

- 調味料、歯磨き粉、化粧品等のチューブ
使い切って軽くすすいで出してください。
(半分に切るとすすぎやすくなります。)



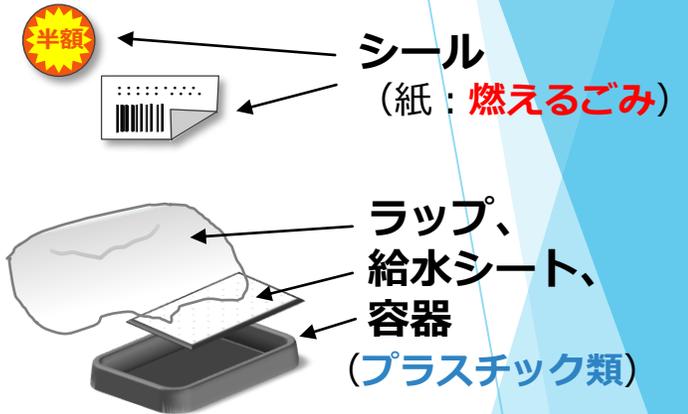
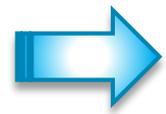
(出典元: 日本容器包装リサイクル協会)

資源ごみとして出せるプラスチック類

各品目の出し方・分け方 (プラスチック製の包装や容器)

トレイ (皿型容器) 類

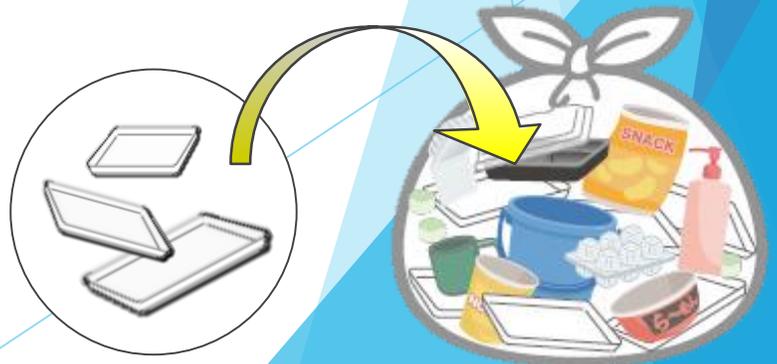
- **弁当、生鮮食品等のトレイ**
中身を軽くすすぐか汚れをふき取る等してください。



※シールは出来るだけはがし、難しい場合は、そのままプラスチック類で出してください。

※白色トレイについて

これまで袋を分けて出していた「白色トレイ」は、他のプラスチック類とまとめて一つの袋に入れられます。

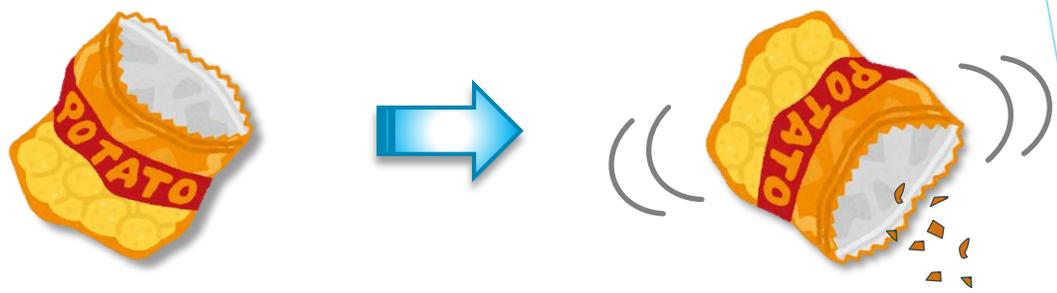


資源ごみとして出せるプラスチック類

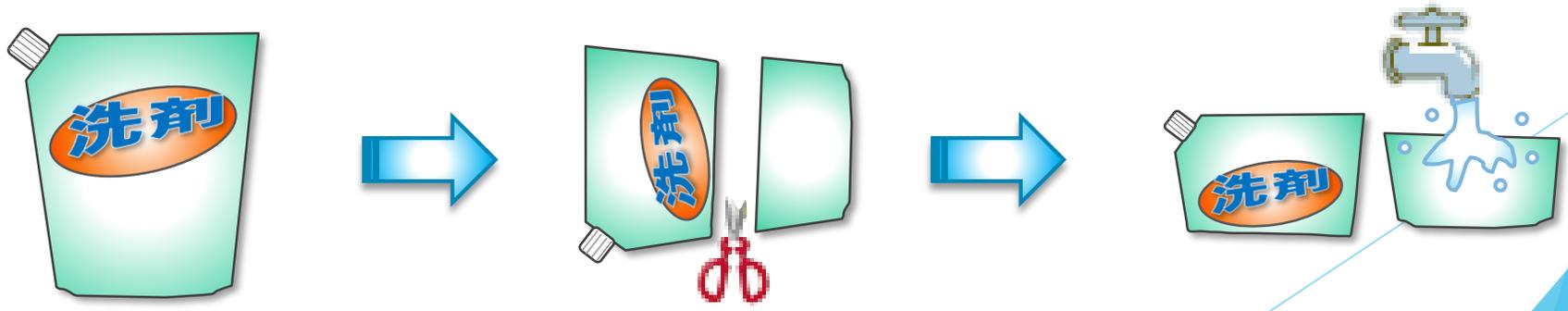
各品目の出し方・分け方 (プラスチック製の包装や容器)

食料品や日用品の袋類

- 菓子類、食料品等の袋
残りカスは、軽くはたいて出してください。



- 詰め替用洗剤等の袋
使い切って軽くすすいで出してください。
(半分に切るとすすぎやすくなります。)



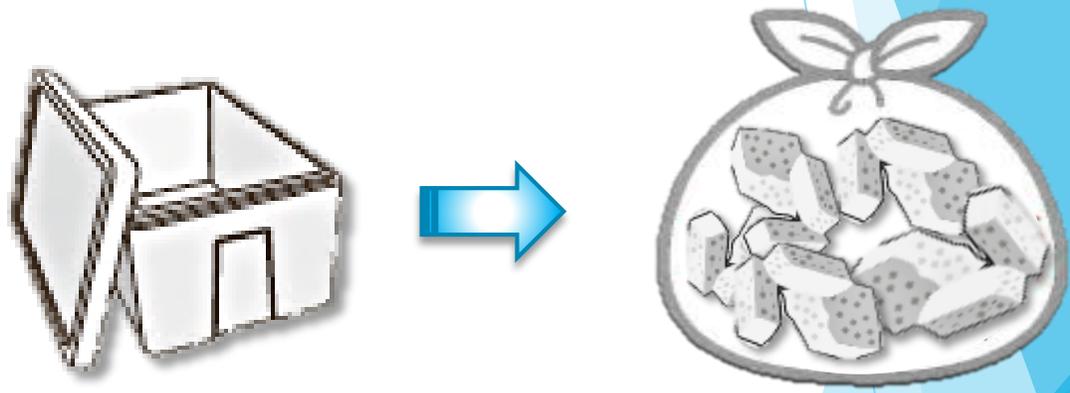
資源ごみとして出せるプラスチック類

各品目の出し方・分け方 (プラスチック製の包装や容器)

発砲スチロールなど

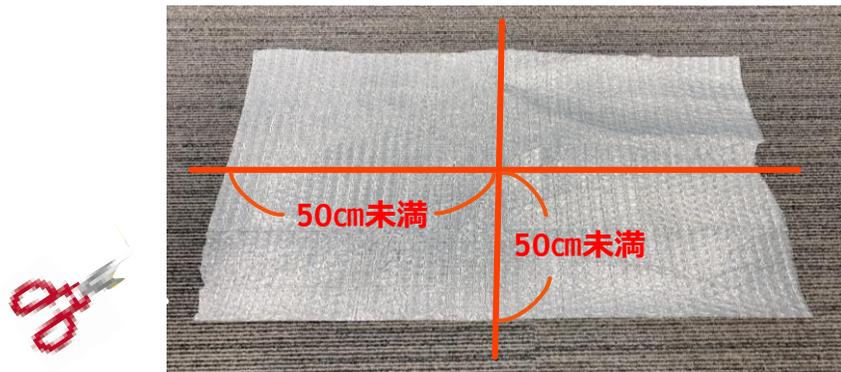
●発砲スチロール

大きい物は、50cm未満を目安に袋に納まるように砕いて出してください。
(袋の中に入れてから砕くと、カスが散乱しません。)



●シート状のクッション材 (緩衝材)

大きい物は、50cm未満を目安に切って出してください。



資源ごみとして出せるプラスチック類

各品目の出し方・分け方 (プラスチック製品)

全てプラスチック素材の製品

【例】



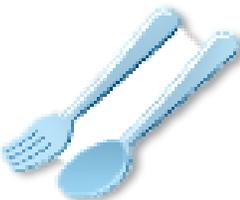
バケツ



じょうろ



ストロー



スプーン、フォーク



タッパー



計量カップ



ハンガー



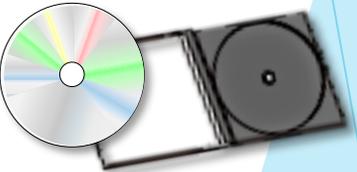
洗面器



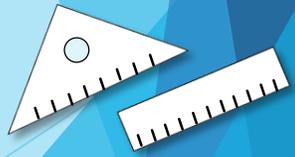
ブロック等のおもちゃ



ハブラシ



CD、DVD(ケース含む)



定規



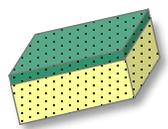
植木鉢



くし



ちりとり



スポンジ



クリアファイル



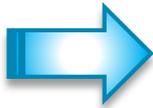
ラップ (※芯は燃えるごみ)

資源ごみとして出せるプラスチック類

各品目の出し方・分け方 (プラスチック製品)

複合素材の製品

【例】ボールペンの場合



プラスチック類



燃えるごみ



燃えないごみ

**※複合素材の製品は、分解できるなら品目ごとに分けて出してください。
金属等の他の素材と分けられない場合は、プラスチック類では出せません。**

資源ごみとして出せるプラスチック類

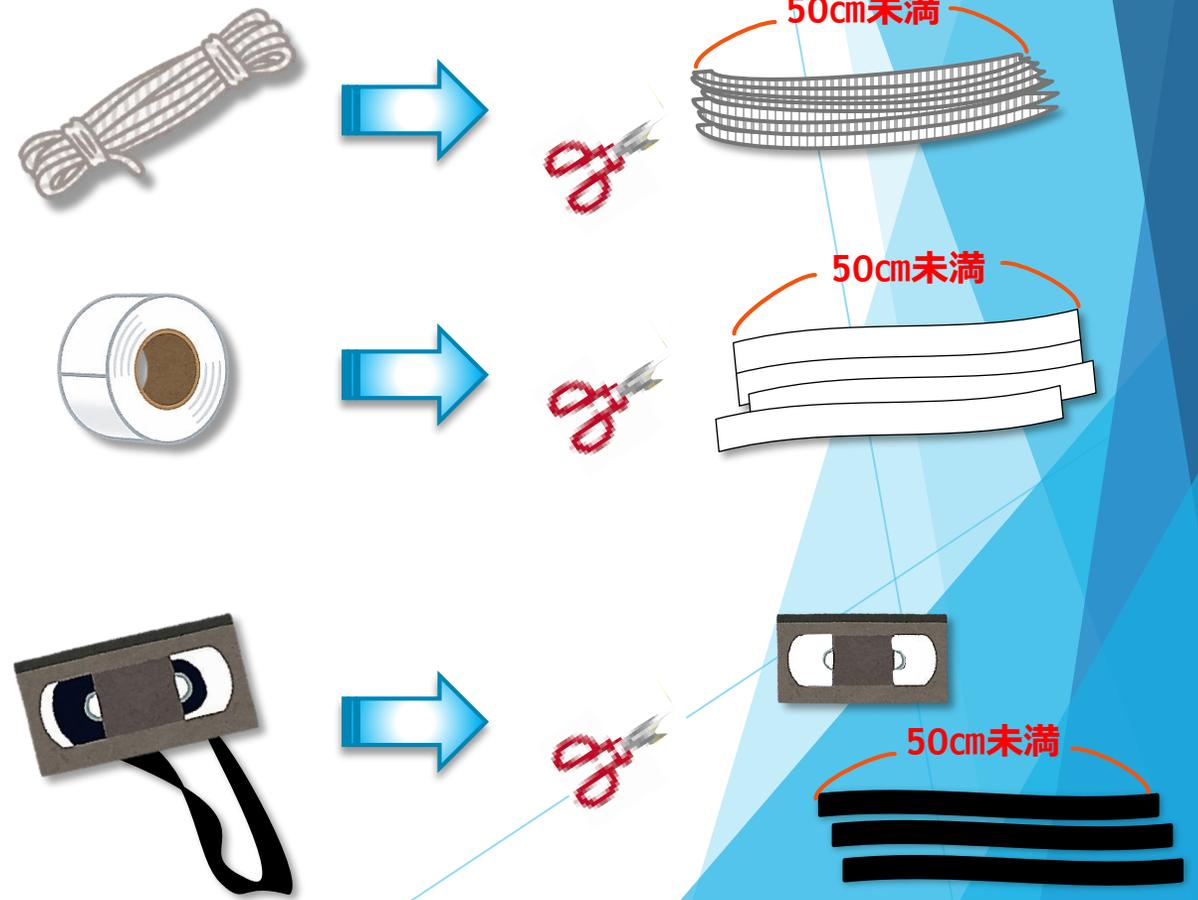
各品目の出し方・分け方 (プラスチック製品)

長い物

●ビニールひも、ビニールテープ等
50cm未満に切断して出してください。

※束ねたり、ロール状になっていても、
長いままでは出せません。

●ビデオテープ、カセットテープ等
ケース内のテープ部分を、50cm未満
に切断して出してください。



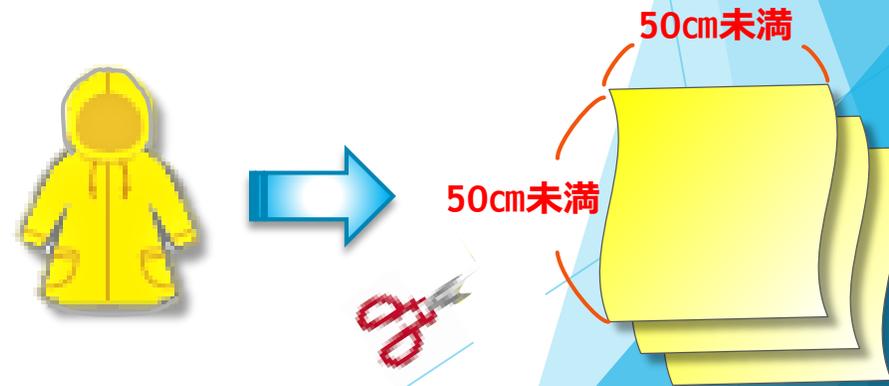
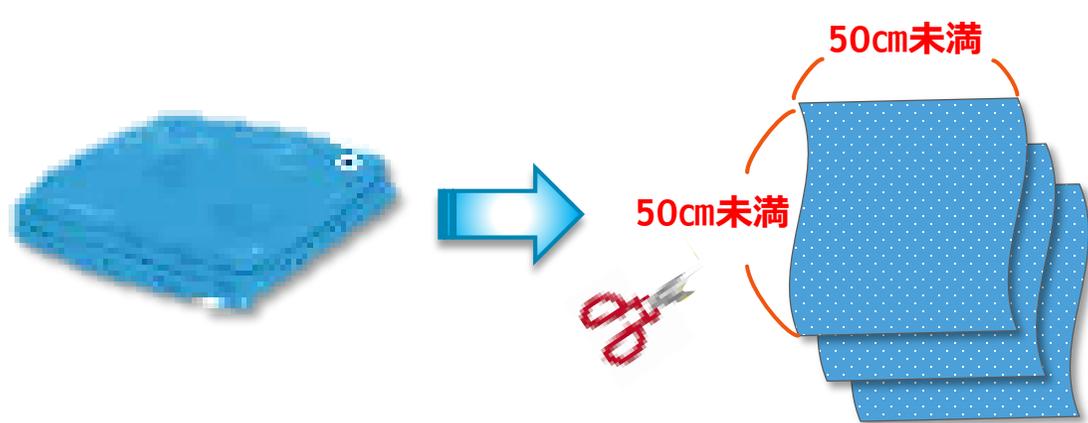
資源ごみとして出せるプラスチック類

各品目の出し方・分け方 (プラスチック製品)

大きい物

- ブルーシート、雨カッパ等
50cm未満に切断して出してください。

※畳んでいても、大きいままでは出せません。



× 資源ごみとして出せないプラスチック類

NG 軽くすすいでも汚れ※が付着しているもの



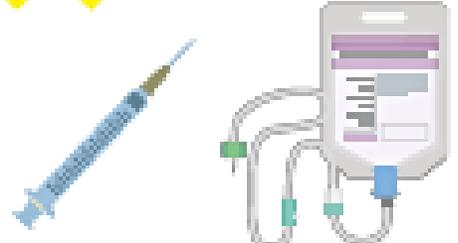
※汚れの目安
固形物や触って手に付くほどのべたつき、あたり一面に充満するほどのおい

NG 刃物類・発火の危険性があるもの



モバイルバッテリー
加熱式タバコ

NG 在宅医療などで使用したもの



注射器
点滴用具

NG プラスチック以外のものが付着しているもの



ねじやゴム、金属、バッテリーや電気配線がついているおもちゃ・小型電子機器など

NG リサイクル設備の故障原因になるもの

- 切断していない50cm以上のテープ・シート状のもの
- 手で曲げられない程度の厚さがあるもの



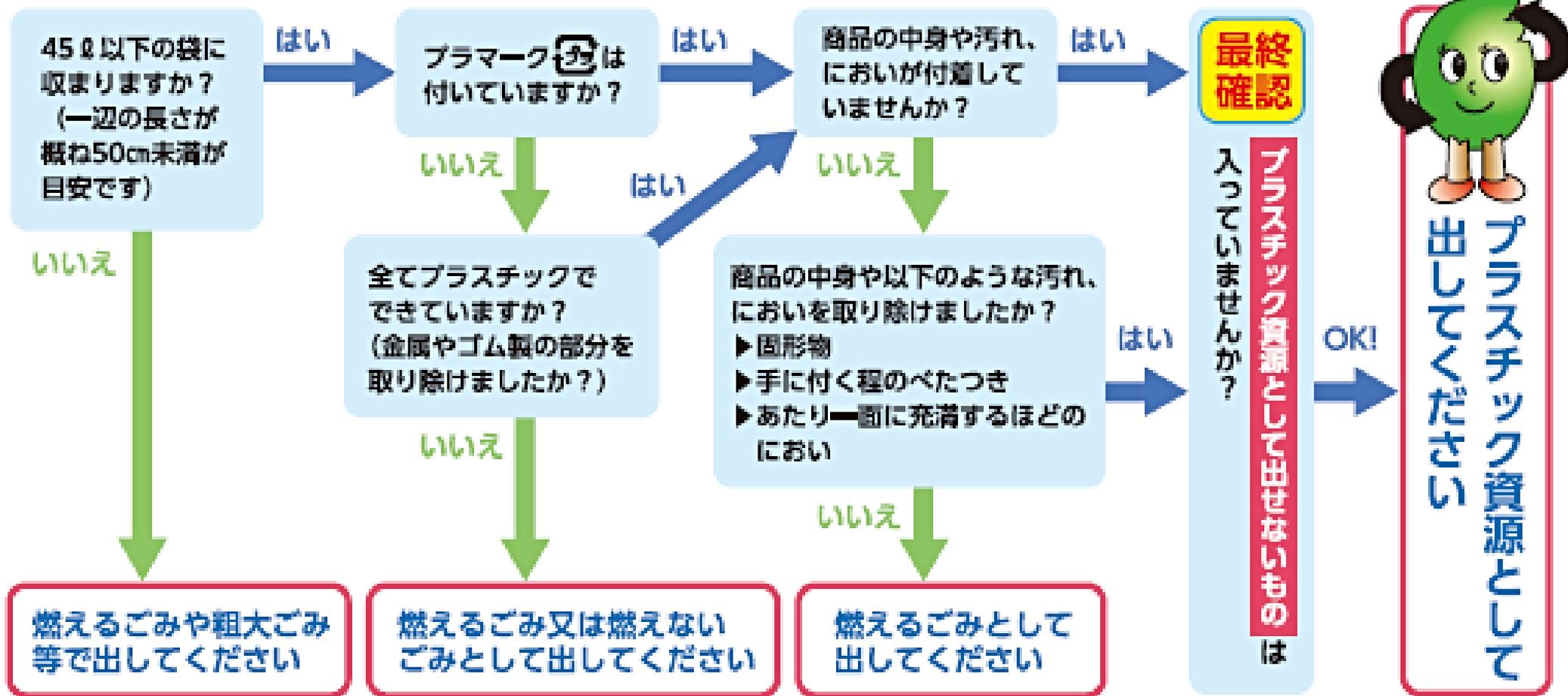
別の袋へ ペットボトル ♻️

リサイクル方法が異なるため、別の袋に入れてください。



(キャップやラベルはプラスチック類へ)

プラスチック資源の分別方法（見分け方）



プラスチック資源の出し方

市指定の資源ごみ袋（緑色）は不要になります。
今後は、右側の要件に合う袋で、収集日の午前8時まで
に決められたごみ集積所に出してください。

指定資源ごみ袋（緑色）は、今後廃止を検討中ですが、これまで通り使用することもできます。（ビンや缶等、他の資源ごみについても同様です）

45ℓ以下の
透明又は半透明の袋
と一緒に入れる
(袋には記名する)

※袋に入らない大きな物は粗大ごみになります

《お願い》
二重袋にしないで
ください



回収したプラスチックは、全て袋を破いて中身を確認しています。
家庭から出す際は、二重（小さい袋に入れたものを大きな袋に入れるなど）にせず、そのまま出してください。



【二重袋から危険物が出た例】

- ・T字カミソリ
- ・ガラス破片
- ・電球破片 など

（出典元：日本容器包装リサイクル協会）

プラスチック資源の出し方

【例】



〈使える袋〉

透明



半透明



※45ℓ以下の透明
又は半透明で中身
が確認できる袋で
あれば、レジ袋で
も使えます。

中身が良く確認でき、口をしっかりと結べる



〈使えない袋〉



乳白色等
の袋は、
中身が確
認できな
い

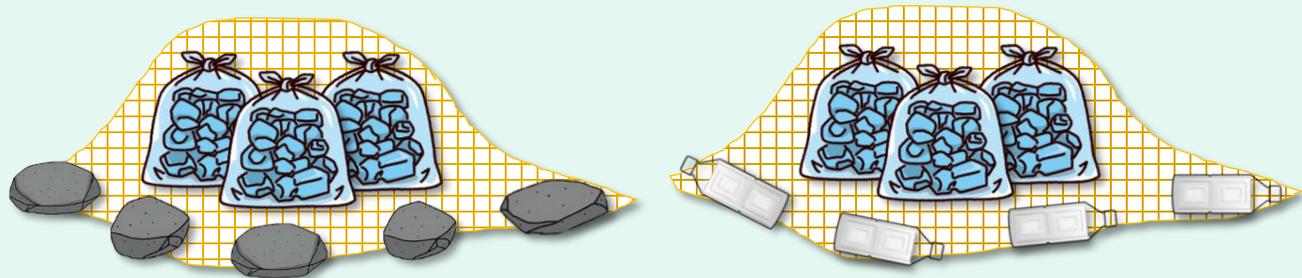


小さい
ポリ袋
等は破
れやす
い

プラスチック資源の出し方

風で飛ばされないための対策

【例】



ネットを被せ、石や水の入ったペットボトル等で固定



小屋等を設置

折畳み式
なら小スペースで
設置可能



袋と袋を結ぶ

《対策のポイント》

- ・必ず収集日当日に出す。
- ・一つの袋にできるだけ多く入れる。
- ・風の強い日には出さない。

※水曜日は、集積所に出される資源ごみの量が増えるため、小屋等に入りきれない場合の風対策もお願いします。

プラスチック資源の出し方

その他の注意点

Q

これまで通り燃えるごみでは出せないの？

A

ごみを減らすためには、プラスチック類を資源に回す事が大切です。
できるだけ燃えるごみで出さないよう、分別への理解とご協力をお願いします。

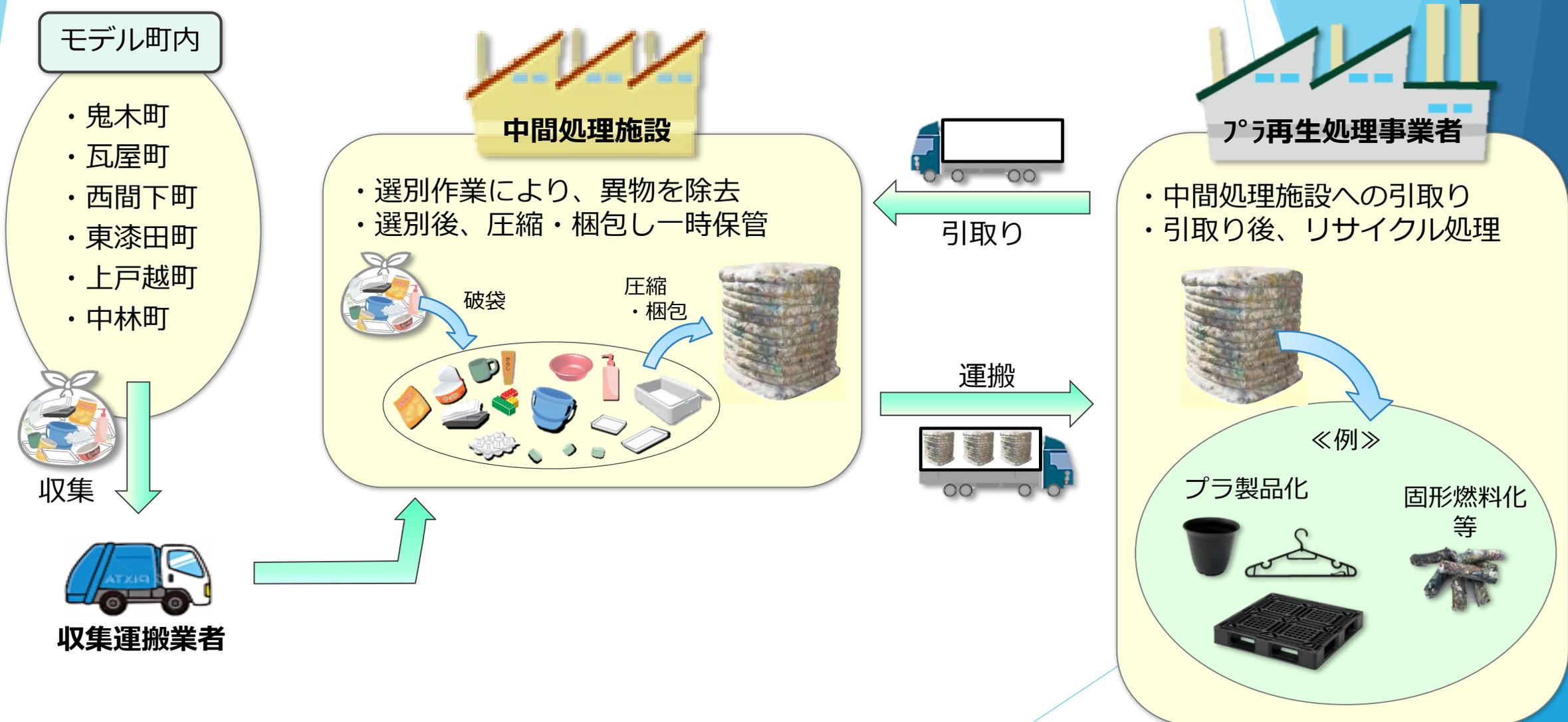
Q

人吉球磨クリーンプラザに直接持っていくプラスチック類はどうなるの？

A

今回のプラスチック分別収集の対象は、各ご家庭が町内の集積所に出されたもののみです。本来クリーンプラザでは、資源ごみは無料で受け入れますが、プラスチック類に限っては、資源ごみとしての受け入れ態勢が整っておりませんので、**これまで通り燃えるごみ扱い**になり、10kgにつき100円の手数料がかかります。

プラスチック類のリサイクル処理の流れ



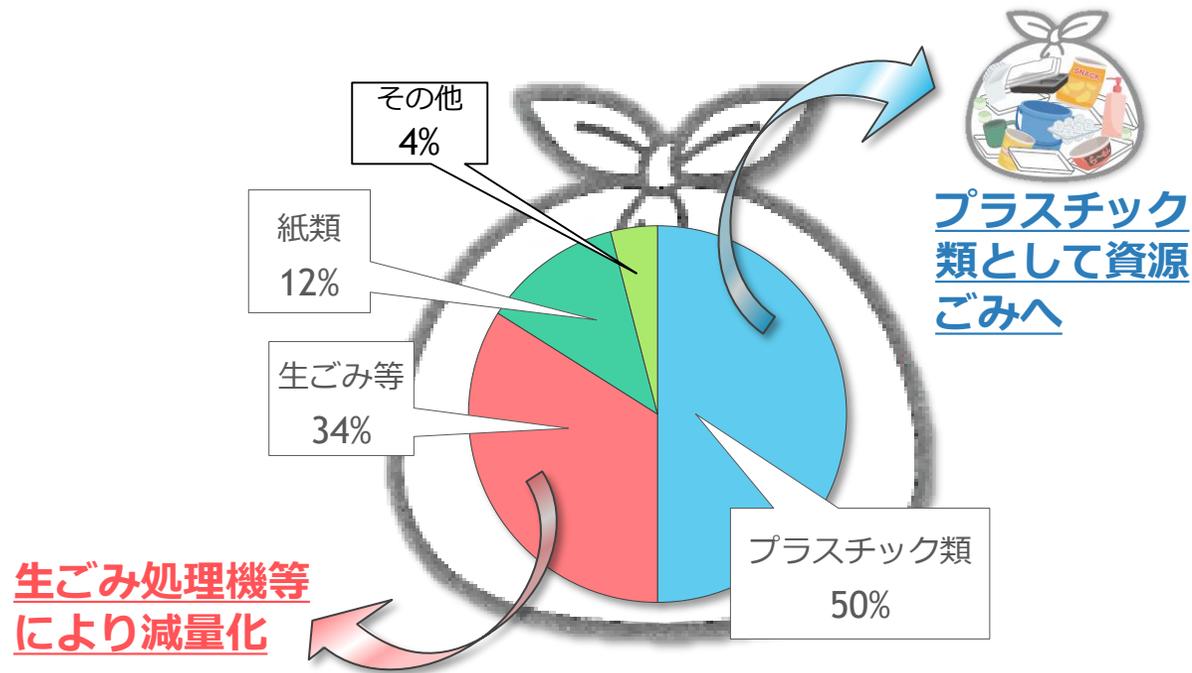
(出典元: 日本容器包装リサイクル協会)

一袋あたりのごみ減量見込み

環境省の調査によると、家庭ごみのプラスチック類が占める割合（容積率）は約50%となっています。

燃えるごみの袋に置き換えた場合、袋の半分を占めるプラスチック類を資源ごみに回すことで、燃えるごみを出す回数を減らすことができます。

さらに、生ごみ処理機等を活用することで、臭い対策をしながら、生ごみを約80%減量する事も期待できます。



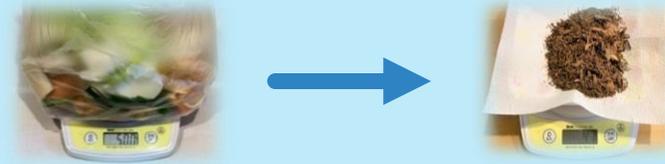
※数値はあくまで目安です。

生ごみ処理容器・処理機の補助制度を活用しましょう！

各家庭のごみ減量を目的に、生ごみ処理容器・処理機の購入費の一部を補助します。

種類	補助率	補助限度額
生ごみ処理容器	購入価格の2分の1	3,000円
生ごみ処理機	購入価格の2分の1	30,000円

【例】 500gの生ごみが、47gに減量！！



(メーカー・機種によっては、処理後は肥料にも使えます)

※詳しくは、市環境課へお尋ねください。

今後のスケジュールについて

●モデル町内への説明会

右記以外にも、町内会などからの依頼に応じて、説明会を行う予定です。

説明会に参加された方は、モデル町内のお知り合いの方などに、分別ルールを周知していただきますようお願いします。

●「衛生員連合会だより」で市内全域へお知らせ

令和6年9月2日（月）の、広報ひとよし9月号の配布に合わせ、市内全域の各世帯へ「衛生員連合会だより」を配布します。その中で、モデル事業の取組内容を掲載する予定です。

●プラスチック類の分別収集スタート

令和6年9月4日（水）からモデル町内での、プラスチック類の分別収集がスタートします。分別ルールに沿って、適正なごみ出しをお願いします。

会 場	日	時
東西コミセン	7/26（金）	19：00～
	7/27（土）	14：00～
	8/5（月）	14：00～
	8/5（月）	19：00～
人吉市役所 2階 201・202会議室	7/19（金）	14：00～
	7/19（金）	19：00～
	8/2（金）	19：00～
	8/3（土）	10：00～
東漆田公民館	7/20（土）	19：00～
西瀬コミセン	7/24（水）	14：00～
	7/24（水）	19：00～
中原コミセン	7/29（月）	14：00～
	7/29（月）	19：00～

今後のスケジュールについて

●アンケート調査

令和7年1月～2月にかけて、モデル町内の皆様を対象にアンケート調査を行います。

このアンケート結果や、モデル事業期間中の課題等を検証したうえで、令和7年度以降の、市内全域でのプラスチック類分別収集を進めていく予定です。

今後も、出前講座や、広報ひとよし、市ホームページ、SNS等、様々な形でプラスチック類の分別収集についてお知らせしますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

